

あいさつ・返事・言葉づかいが正しく、すすんで学習する児童生徒の育成

ねがい

〈目的〉

小中が連携して表題の目標に迫るために、本年度は児童会・生徒会の連携を深め、合同して「あいさつ運動」に取り組むとともに、「家庭学習の手引き」を作成して保幼小中の保護者に配布しました。

つながり

〈内容〉

● 児童会・生徒会の連携を深める「綾歌中学校区リーダー研修会」

児童会・生徒会の交流を促進し連携を深めるとともに、中学生は率先垂範してリーダーとしての行動を示し、小学生はその姿に学ぶことで、互いにリーダーとしての資質向上を図ることを目的に、2年前から夏季休業中に地元の畦田キャンプ場で実践しています。

3年目の本年度は、7月27日(水)・28日(木)の両日、テント設営・飯ごう炊さん・活動報告・グループ討議・キャンプファイヤーなどの内容で研修を行いました。

本実践により、小中のリーダー交流が一層活発化し、4校が連携して取り組む活動についても討議しました。



【グループ討議をしている様子】

● 小中4校が合同で取り組む「あいさつ運動」

リーダー研修会の全体討議で、今後「毎月20日をあいさつの日」とすることと、「4校の児童会・生徒会が同じ日時に推進運動」に取り組むことが決議され、今後地域の方々にも協力をお願いすることになりました。

● 「家庭学習の手引き」の作成と配布

家庭・地域社会と連携して、「すすんで学習に取り組む子どもの育成」を目指すために、小中4校の現職教育主任を中心に家庭学習に関する心掛け等を、「家庭学習の手引き」としてリーフレットにまとめ、保幼小中の保護者をはじめ、各コミュニティ等に配布しました。

児童生徒は、この手引きの「わが家の目標」欄に自分の目標を記入し、机の前に掲げて活用しています。

綾歌学校群の目標 家庭学習の手引き 丸亀市の中一貫教育 綾歌学校群

ふるさとを愛し、明るく、優しく、たくましく
～あいさつ・返事・言葉づかい～

すすんで学習に取り組む子どもの育成を目指して
学校、家庭、地域社会が連携して学びの環境づくりに努めましょう

豊かな学力
家庭学習の充実
生活習慣の確立
家族のふれあい

主体的に取り組む態度
豊かな学力

- ・きめ細かな指導
- ・学ぶ意欲の育成
- ・言語活動の充実

身に合った指導の工夫
・家庭学習の仕方の指導
・読書指導の充実

・コミュニケーションの連携
・体験・交流活動の充実
・父親の地域活動への参加

・大人が率先垂範して良い手本を示しましょう
・あいさつや声かけでふれあい活動を推進しましょう

綾歌学校群の家庭学習時間
幼稚園・保育園は、親子読書を毎日一冊
小学校では、10分×学年数+10分
中学校では、1時間×学年数+1時間

教育書・読書週 基本に親しみ、イメージや言葉を書きかきする
小学校1・2年生 親に読ませ、読み聞かして学習に取り組む
小学校3・4年生 増額を求めているから読んでみよう
小学校5・6年生 得意不得意を知り、読み聞かせる楽しさを伝える
中学校 1年生 家庭学習の方法を工夫して、学習意欲の確立
中学校 2年生 学習意欲を喚起して、主体的に取り組む
中学校 3年生 進路の実現に向け、目標をもって取り組む

綾歌学校群の合言葉

正しいリズムで、学力アップ
ほめて励まし、やる気がアップ
自立と責任、役割分担
家族や地域で、よい手本

わが家の目標

【『家庭学習の手引き』】

高まり

〈成果〉

小中合同「あいさつ運動」の実践を通して、児童生徒の大半が自分から大きな声であいさつができるようになりました。今後は地域に広めていきたいと考えています。

「家庭学習の手引き」によって、家族とのふれあいを通して子どもの基本的生活習慣の確立が図られ、それを基盤として自主的な家庭学習の習慣が身に付くことを啓発することができました。